

鹿児島県感染症情報

2010年 第39週報 (9月27日~10月3日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

RS ウイルス感染症の報告数が再び増加しました。加えて今週の増加幅は大きく、さらに冬季に向けて増加する可能性があります。今後の動向に注意して、予防対策に努めてください。

★鹿児島県におけるRS ウイルス感染症の発生動向と予防対策

鹿児島県における2010年のRS ウイルス感染症は、第8週(2月22日~2月28日)をピーク(定点当たり報告数1.87)に夏季に向けて減少していきましたが、第31週頃より再び増加傾向を認めています。特に、第33週以降は5週連続で増加を示し、前週はいったん減少しましたが、今週は再び増加に転じています。今週の報告数は、前週(60人)より36人多い96人(定点当たり報告数1.75)となりました。また、今週の増加幅が大きいことや例年より早い立ち上がりを認めていることから、冬季に向けての発生動向には十分注意して、予防対策に努めてください(p2~p3を参照)。予防対策としては、患者からの飛沫感染や鼻汁・喀痰中のウイルスが手指や器物を介して感染するため、他の感染症と同様に徹底した手洗いが基本です。また、患者のほとんどが3歳以下の乳幼児であることから、保育園等の施設においては、感染しない、させないためにも手洗い等について十分な指導が必要です。

RS ウイルス感染症は世界中に存在し、温帯地域は冬季に、熱帯地域は雨季に流行が認められる急性呼吸器感染症です。病原体(RS ウイルス)は、パラミクソウイルス科ニューモウイルス属に分類され、生後1歳までに半数以上、2歳までには、ほぼ100%が初感染しますが、終生免疫は獲得されません。また、新生児や乳幼児に加えて免疫不全者は重症化しやすく、乳幼児における肺炎の約50%、細気管支炎の50~90%がRS ウイルス感染症であるとの報告があります。さらに、無呼吸、急性脳炎等の合併症にも注意が必要です。一方、年長児や成人における再感染時は、重症化することは少ないものの、感染源となりやすいため注意が必要です。

今週の定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎、流行性耳下線炎は前週より増加しています。特に、流行性耳下線炎は3週連続で増加が認められ、また、過去2~3年と比較しても、多い報告数で推移しています(p2~p3を参照)。一方、伝染性紅斑の報告数も例年より多い状況が続いていて、今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 5例 (肺結核1例, 無症状病原体保有者4例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	麻しん 1例 (検査診断例)

☆定点報告疾病の発生状況

・第39週の定点把握対象疾病の総報告数は553人で、第38週より143人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、RS ウイルス感染症、流行性耳下線炎の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 指宿(2.00)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下線炎(基準値3.0)】: 大口(4.50)

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

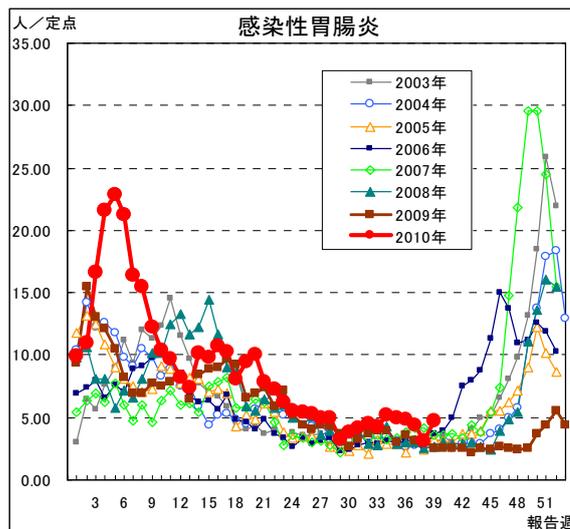
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第39週の感染性胃腸炎の報告数は261人で、前週より87人多く、定点当たりの報告数は4.75であった。減少傾向が続いていたが、今週は増加に転じている。また、例年の動向は、冬季に向けて流行が認められていることから、今後の動向に注意が必要です。

年齢別では、1歳（32人）、20歳以上（31人）、2歳と3歳（それぞれ27人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（9.25）、指宿保健所（8.00）、川薩保健所（7.75）が多い。

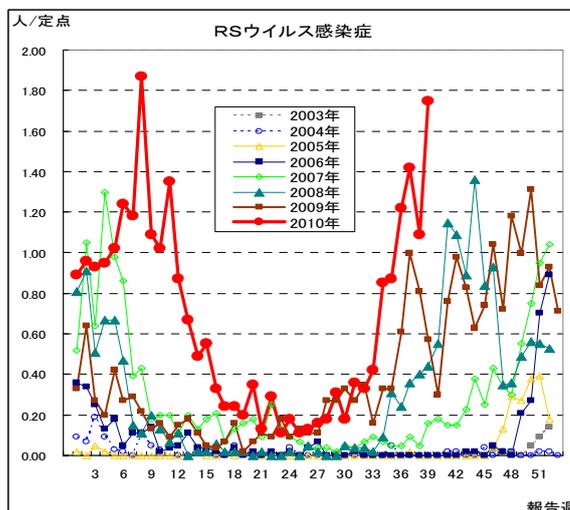


(2) RSウイルス感染症

第39週のRSウイルス感染症の報告数は96人で、前週より36人多く、定点当たりの報告数は1.75であった。今週の増加幅も大きく、また、例年より早い立ち上がりを認めていることから、今後の動向には十分な注意が必要である。

年齢別では、1歳（34人）、2歳（26人）、0～5ヶ月（14人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（7.00）、川薩保健所（5.00）、鹿児島市保健所（2.31）が多い。

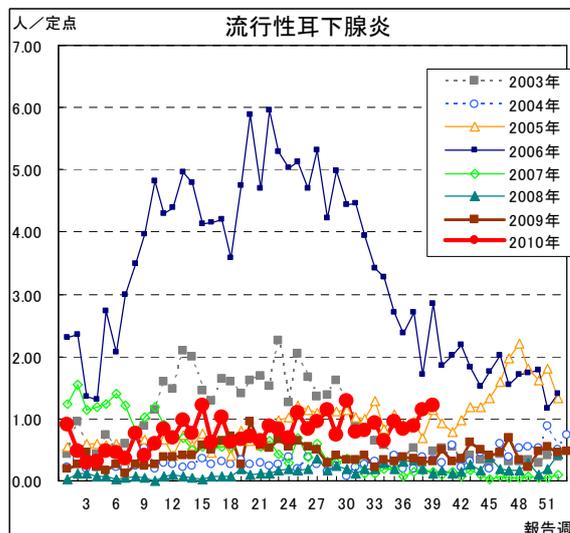


(3) 流行性耳下腺炎

第39週の流行性耳下腺炎の報告数は66人で、前週より4人多く、定点当たりの報告数は1.20であった。過去2～3年の同時期報告数と比較すると、多い傾向で推移している。

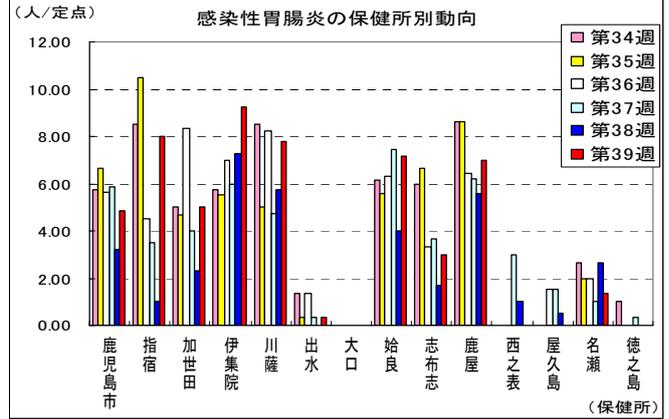
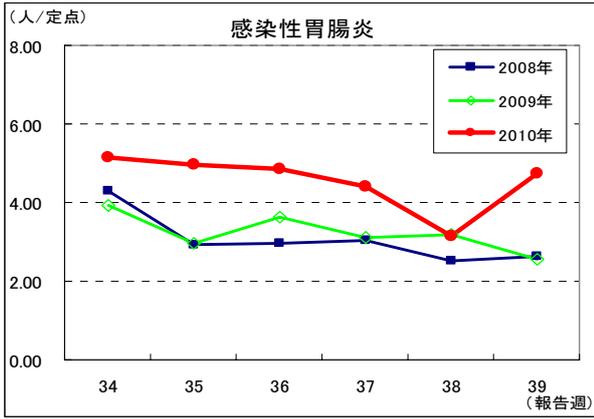
年齢別では、3歳と5歳（それぞれ12人）、4歳（11人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所（4.50）、鹿児島市保健所（2.38）、鹿屋保健所（1.80）が多い。

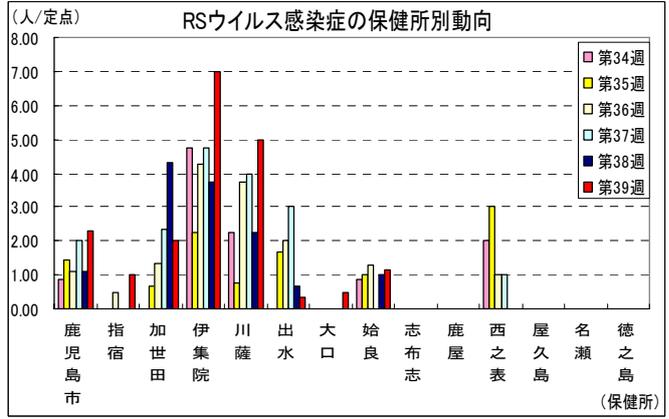
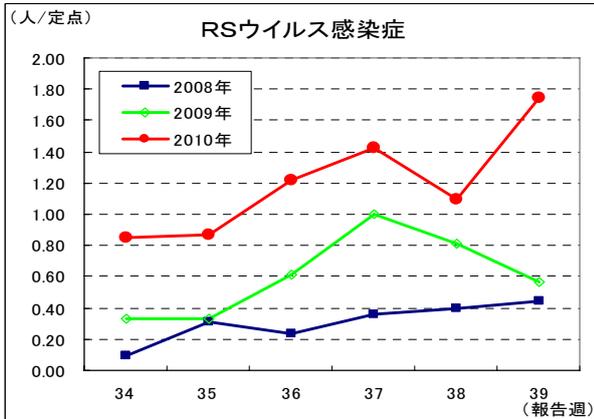


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

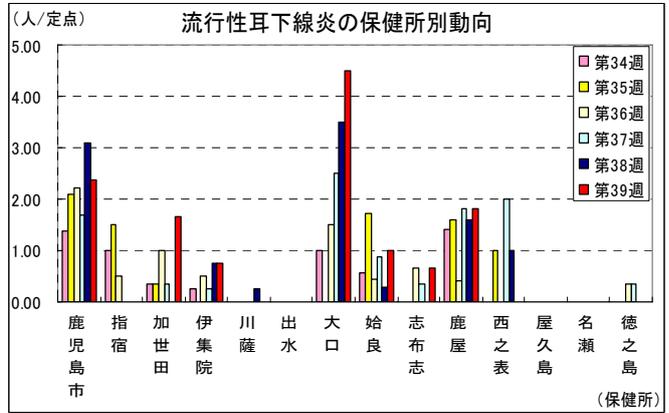
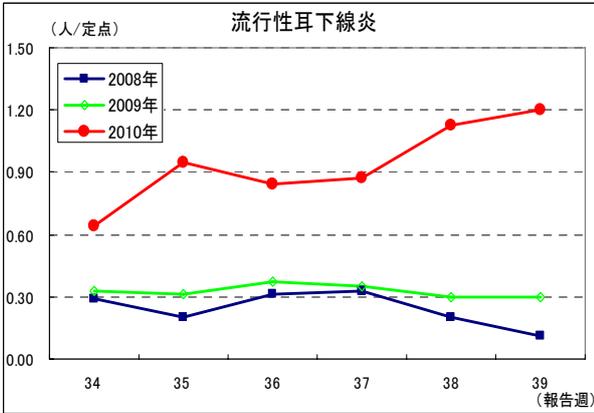
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) RSウイルス感染症

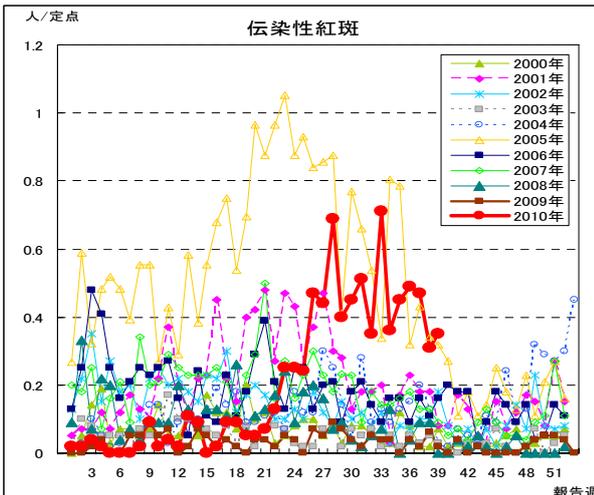


(3) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

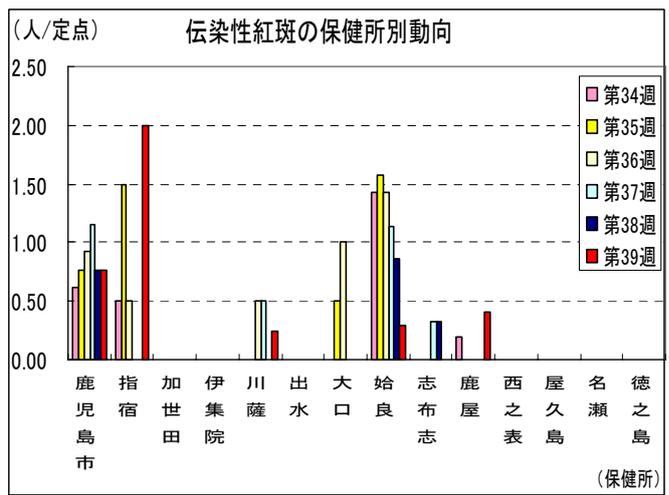


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の保健所別動向 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第39週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	5	0.05	6,180
小児科定点	○ RSウイルス感染症	96	1.75	1,457
	咽頭結膜熱	9	0.16	809
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	0.55	2,187
	○ 感染性胃腸炎	261	4.75	19,062
	水痘	17	0.31	4,762
	手足口病	2	0.04	2,726
	○ 伝染性紅斑	19	0.35	450
	○ 突発性発しん	32	0.58	1,171
	○ 百日咳	2	0.04	36
	○ ヘルパンギーナ	11	0.20	2,033
	○ 流行性耳下腺炎	66	1.20	1,670
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
	流行性角結膜炎	2	0.29	317
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4
	無菌性髄膜炎	-	0.00	6
	○ マイコプラズマ肺炎	1	0.08	48
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		553		42,922

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年34週)	4週前 (2010年35週)	3週前 (2010年36週)	2週前 (2010年37週)	1週前 (2010年38週)	今週 (2010年39週)
インフルエンザ	-	-	5	8	1	5
RSウイルス感染症	47	48	67	78	60	96
咽頭結膜熱	0.85	0.87	1.22	1.42	1.09	1.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	33	20	10	9	9
感染性胃腸炎	0.40	0.60	0.36	0.18	0.16	0.16
水痘	30	28	25	31	20	30
手足口病	0.55	0.51	0.45	0.56	0.36	0.55
伝染性紅斑	283	272	267	243	174	261
突発性発しん	5.15	4.95	4.85	4.42	3.16	4.75
百日咳	27	34	38	27	26	17
ヘルパンギーナ	0.49	0.62	0.69	0.49	0.47	0.31
流行性耳下腺炎	13	6	4	5	7	2
急性出血性結膜炎	0.24	0.11	0.07	0.09	0.13	0.04
流行性角結膜炎	20	25	27	26	17	19
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0.36	0.45	0.49	0.47	0.31	0.35
無菌性髄膜炎	41	44	42	43	19	32
マイコプラズマ肺炎	0.75	0.80	0.76	0.78	0.35	0.58
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	1	1	2	-	2
	-	0.02	0.02	0.04	-	0.04
	24	21	10	12	10	11
	0.44	0.38	0.18	0.22	0.18	0.20
	35	52	46	48	62	66
	0.64	0.95	0.84	0.87	1.13	1.20
	-	-	-	-	-	-
	6	8	6	3	4	2
	0.86	1.14	0.86	0.43	0.57	0.29
	-	1	1	-	-	-
	-	0.08	0.08	-	-	-
	-	1	-	-	1	-
	-	0.08	-	-	0.08	-
	2	-	1	-	-	1
	0.17	-	0.08	-	-	0.08
	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年39週(平成22年9月27日～平成22年10月3日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5	0.05	96	1.75	9	0.16	30	0.55	261	4.75	17	0.31	2	0.04	19	0.35	32	0.58
鹿児島市	-	-	30	2.31	6	0.46	8	0.62	63	4.85	5	0.38	2	0.15	10	0.77	11	0.85
指宿	-	-	2	1.00	-	-	-	-	16	8.00	3	1.50	-	-	4	2.00	1	0.50
加世田	1	0.17	6	2.00	-	-	2	0.67	15	5.00	1	0.33	-	-	-	-	5	1.67
伊集院	4	0.67	28	7.00	-	-	-	-	37	9.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	20	5.00	-	-	10	2.50	31	7.75	2	0.50	-	-	1	0.25	4	1.00
出水	-	-	1	0.33	-	-	3	1.00	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	1	0.50	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	8	1.14	2	0.29	1	0.14	50	7.14	-	-	-	-	2	0.29	5	0.71
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	3	0.60	35	7.00	2	0.40	-	-	2	0.40	6	1.20
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	2	0.67	4	1.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2	0.04	11	0.20	66	1.20	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	1	0.08	3	0.23	31	2.38	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	1	0.33	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	-	-	9	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	2	0.29	7	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	3	0.60	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年39週(09月27日～10月03日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	5	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.05	-	0.01	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	96	14	9	34	26	11	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.75	0.25	0.16	0.62	0.47	0.20	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	9	1	1	4	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.16	0.02	0.02	0.07	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	30	-	2	2	3	2	9	2	2	3	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.55	-	0.04	0.04	0.05	0.04	0.16	0.04	0.04	0.05	0.02	-	0.07	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	261	4	13	32	27	27	24	22	18	11	8	13	22	9	31	-	-	-	-	-
	定点当り	4.75	0.07	0.24	0.58	0.49	0.49	0.44	0.40	0.33	0.20	0.15	0.24	0.40	0.16	0.56	-	-	-	-	-
水痘	報告数	17	-	4	2	3	1	-	1	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.31	-	0.07	0.04	0.05	0.02	-	0.02	0.05	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.04	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	19	-	1	3	3	3	2	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.35	-	0.02	0.05	0.05	0.05	0.04	-	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	32	1	14	16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.58	0.02	0.25	0.29	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	11	-	3	3	1	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.20	-	0.05	0.05	0.02	-	-	0.04	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	66	-	-	3	6	12	11	12	8	5	4	1	2	-	2	-	-	-	-	-
	定点当り	1.20	-	-	0.05	0.11	0.22	0.20	0.22	0.15	0.09	0.07	0.02	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	定点当り	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-